

## 第32回八代地域審議会発言要旨

日時：平成27年10月26日（月）13：30～14：30

場所：八代市立図書館 大集会室

委員	事務局
新たな機関の設置について	
委員について、各地域とあるが、旧市町村の区域か。また、30名で1つの会議か。	旧市町村の6地域から各5名の委員を選出し、計30名で1つの機関とする提案である。
委員の選出については、地域（を基盤とする団体）から選出するだけでなく、商工団体、農業団体等各種団体からも選出する必要があるのではないか。	委員の選出については、各地域4名の枠組みの中で、どういった方が相応しいのかを検討し、打診をしたい。 また、公募委員については、各地域1名を定員として募集したい。
委員数については、各地域5名ずつということだが、人口比率に応じた設定も考えてみてはどうか。	人口比という意見の趣旨は十分理解しているところであるが、新たな機関については、地域審議会を発展させた機関であることを念頭に、さらに前回意見の年齢・男女構成、公募を考慮して、各地域5名という委員数を提案した。 なお、新機関の委員には事案に応じた分科会の活用を相談することとしたい。
これまでの地域審議会は、対等合併に基づくものであるという趣旨から、旧市町村の枠組みが採用されていたが、新たな機関については、従来の枠組みではなく、新しい委員の選出方法が必要ではないか。	昨年度末から頂いてきた委員からの意見を踏まえて、今回の提案をしており、新たな機関のスタートとしては、今回提案した形態でご理解を頂きたい。 現在、市全域に係る各計画や施策については既存の機関（審議会等38、運営委員会等24）においてご議論を頂いているところであり、今回提案の新たな機関については、地域の諸問題について市全域的な視点からご意見を頂くということも1つの柱としているので、その趣旨についてもご理解頂きたい。

委 員	事 務 局
委員数は各地域均等ということで進めるのか。	委員数については、人口に応じてというご意見も頂いたが、各地域均等に、八代地域としては5人ということでご了承をお願いしたい。
合併から10年を経過したので、旧市町村という枠組みはそろそろ外してもいいのではないかという気持ちがあるので、意見として申し上げておく。	新たな機関を運営していく中で、地域バランスという部分で不具合があるようであれば、新たな委員とご相談させて頂き、対応したい。
40歳代以下の若年層の委員はどのような方を想定しているか。	子育て世代の方には、是非参画頂きたいと考えている。 なお、会議の開催にあたっては、仕事をされている若年層の方が参加しやすいよう、休日や夜間の開催も検討する。
その他附属機関の委員については、八代地域の方が多いのか。もし、そうであれば、今回の機関については各地域同数でも仕方ない。	計画等によって各地域から入っている場合もあるが、そうでない場合もある。
委員の地域バランスについては、新たな機関を運営していく中で、状況を見ながら検討をお願いします。	
委員数については、30名を超えると多すぎる。だから、今回の案でいくのであれば、本当に八代のことを考えて頂ける方を委員に選任頂きたい。	